

IBDを 日常診療で診る

炎症性腸疾患を疑うべき症状と、患者にあわせた治療法

CONTENTS

改訂版の序	久松理一	3
初版の序	日比紀文	4
付録1：潰瘍性大腸炎の診断と重症度判定に役立つ表		9
付録2：クロhn病の診断と重症度判定に役立つ表		12
付録3：IBD治療薬の一覧		14
付録4：略語一覧		15

第1章 IBDとは

1 知っておくべき疫学的情報	飯室正樹, 中村志郎	20
2 病態・病因・予後	新井万里, 金井隆典	24

第2章 こんな臨床症状からIBDを疑う

1 潰瘍性大腸炎を疑う臨床症状	矢島知治	32
2 クロhn病を疑う臨床症状と経過中に注意すべき症状	中野 雅	35
3 IBDの腸管外合併症	水野慎大	38

第3章 IBDの診断

1 潰瘍性大腸炎とクロhn病の診断（総論）	鈴木康夫	41
2 血液検査所見の見かた	飯島英樹	51
3 X線診断：IBDにおけるX線診断の役割とは？	横山 薫	56

4 内視鏡診断

- 1) 大腸内視鏡 上野義隆, 田中信治 63
 2) カプセル内視鏡・バルーン小腸内視鏡による
 クローン病の診断 山内康平, 岩切龍一 71

5 腹部超音波・CT・MRI

- 1) 腹部超音波検査の有用性 桂田武彦, 西田 眞 77
 2) CT・MRIの有用性 今井 裕, 市川珠紀, 川田秀一 82

6 IBDと鑑別を要する疾患

大川清孝, 佐野弘治 88

7 IBDの病理所見

明本由衣, 田中正則 96

第4章 IBDの内科的治療**1 診療ガイドラインを踏まえた**

- 潰瘍性大腸炎の内科治療（総論） 安藤 朗 101

2 診療ガイドラインを踏まえた

- クローン病の内科的治療（総論） 上野文昭 108

3 潰瘍性大腸炎・クローン病の治療（各論）

- 1) 5-ASA 製剤の使い方 松岡克善 115
 2) 免疫調節薬の使い方（AZA, 6-MP） 松浦 稔 118
 3) 血球成分除去療法の進め方 杉本 健 124
 4) 副腎皮質ホルモンの使い方 富田一光, 松本主之 129
 5) タクロリムスの使い方 仲瀬裕志 132
 6) シクロスボリンA持続静注療法 長沼 誠, 金井隆典 137
 7) インフリキシマブの使い方 久松理一 141
 8) アダリムマブの使い方 竹内 健 149
 9) 抗TNF- α 抗体製剤二次無効に対する対応 小林 拓 155
 10) 経腸栄養療法の実際 辻川知之 159
 11) 肛門病変のコントロール 荒木俊光, 楠 正人 165

第5章 知っておくと得する実践に役立つ知識

- 1 潰瘍性大腸炎におけるサイトメガロウイルス感染** 松岡克善 168
2 IBDとクロストリジウム感染 三上 栄, 清水誠治 171
3 免疫調節薬と生物学的製剤のリスク 長坂光夫 175
4 IBDバイオマーカーの実際 加藤 順 180

第6章 IBD患者さんの日常生活のマネージメント

1	IBD治療薬と妊娠	長堀正和	184
2	NSAIDsはIBDを悪化させるのか?	平井郁仁, 松井敏幸	187
3	IBDに対する精神的ストレスの影響	小椋(進藤)千沙, 国崎玲子	190
4	どこまで必要? IBDの生活・食事指導	穂苅量太, 三浦総一郎	193
5	IBD患者のワクチン接種	渡辺憲治, 大藤さとこ	197

第7章 IBDエキスパートをめざして

1	潰瘍性大腸炎に対する外科治療の実際	小金井一隆, 杉田昭	200
2	クロhn病に対する外科治療の実際	二見喜太郎, 東大二郎	205
3	回腸囊炎の診断と治療	福島浩平, 渡辺和宏	212
4	小児IBD患者の診療	新井勝大	217
5	IBDに随伴する発癌		
1)	潰瘍性大腸炎関連癌の診断, サーベイランス	大塚和朗	222
2)	クロhn病における直腸・肛門管癌の診断	池内浩基, 内野基	227

第8章 臨床力を鍛えるCase Study

1	潰瘍性大腸炎		
	症例提示	吉村直樹	229
	Strategy 1	市川仁志	232
	Strategy 2	石黒陽	234
	Strategy 3 実際の治療	吉村直樹	237
2	クロhn病		
	症例提示	本谷聰	242
	Strategy 1	筒井佳苗, 猿田雅之	244
	Strategy 2	林田真理	247
	Strategy 3 実際の治療	本谷聰	250
	索引		252